

令和2年度金沢市農業活性化協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

本市の水田は、全体の約65%が湿田又は半湿田で占められていることから、水田利用については、水稻の単作が中心となっている。

転作作物の作付けの内訳としては、野菜類が50%、非主食用米25%、果樹12%、景観作物5%、花き3%の順となっており、土地利用型の麦・大豆等の作付けがほとんどみられない。

主食用米の需要が減少する中、他の作物への転換を促進することが必要であるが、湿田率が高いこともあり、転作作物の作付けが伸びず、保全管理や調整水田等が多くなっているのが現状である。また、中山間地域については、農業者の高齢化に加え、鳥獣被害が増加していることにより、営農意欲の減退や離農が深刻化している。

2 作物ごとの取組方針等

市内の2,972ha（不作付地を含む）の水田について、適地適作を基本として、産地交付金を有効に活用しながら、作物生産の維持・拡大を図ることとする。

(1) 主食用米

生産基準数量の範囲内で最大限生産する。

多様な需要に対応し、石川県オリジナルブランド米「ひやくまん穀」や「ゆめみづほ」等2次銘柄品種の作付けを拡大するとともに、うまい・きれい金沢産米づくり運動の推進による「売れる米づくり」を展開する。また、直播栽培や農地集積の推進などにより、省力・低コスト化を図っていく。

(2) 非主食用米

非主食用米は、現有の機械装備が活用できることから、品目毎の需要に応じて、最大限に作付けを推進する。

ア 飼料用米・米粉用米

多収品種の導入推進を図る。また、安定的な需給体制を構築するため、複数年契約を推進する。

イ 加工用米・備蓄米

加工用米・備蓄米は、主食用米と同一品種で取組めるため、中・小規模の農業者でも対応が容易であることから、生産枠の確保を図り、非主食用米の中で優先的に作付けを進める。

また、加工用米の安定的な需給体制を構築するため、加工用米の複数年契約を推進する。

ウ 輸出用米

海外における日本米需要が年々高まっていることから、輸出先での販売動向等を踏まえ、作付けを拡大する。

(3) そば

中山間地域を中心に生産の拡大、産地化を推進していく。

(4) 高収益作物

ア 産地戦略作物

水稻農家や集落営農組織でも取り組みやすく、機械化対応が可能である「ねぎ」「かぼちゃ」「ブロッコリー」「にんじん」「たまねぎ」の5品目のほか、加賀野菜15品目のうち、たけのこを除く14品目（れんこん・金時草・くわい・加賀つるまめ・せり・ヘタ紫なす・金沢一本太ねぎ・赤ずいき・さつまいも・源助だいこん・金沢春菊・二塚からしな・加賀太きゅうり・打木赤皮甘栗かぼちゃ）を産地戦略作物と位置づける。近年、高齢化による離農や市街化による作付面積の減少が課題となっているため、農協や関係団体と連携して、生産量の維持・拡大を図る。また、希少8品目（くわい・加賀つるまめ・せり・ヘタ紫なす・金沢一本太ねぎ・赤ずいき・金沢春菊・二塚からしな）については、後継者育成や技能の伝承を推進し、重点的に生産を振興する。

イ その他地域振興作物

「金沢そだち」の5品目（だいこん・なし・すいか（すいか・小玉すいか）・トマト・きゅうり）、じねんじょ、キク、コギク、伝燈寺里芋、葉ボタン、フリージア（エアリーフローラ）、ルビーロマン、ストックを地域振興重点作物に位置づけ、生産の拡大を図る。また、農業者の高齢化による離農や市街化による作付面積の減少が課題となっているが、JAなどの直売所により、少量でも販売できる環境が整備されていることから、適地適作を基本に、地域の実情に合わせた作物の生産拡大を図り、農家所得の向上を図る。

ウ 中山間地域

高収益作物への転作を推進する。

エ 不作付地の解消

現行の不作付地（89ha）について、高収益作物の作付けによる解消を努める。

3 作物ごとの作付予定面積

別紙1のとおり

4 課題解決に向けた取組及び目標

別紙1のとおり

5 担い手の確保・育成の考え方

農業従事者の減少や高齢化が進むなか、意欲ある多様な担い手の育成・確保が求められている。

地域農業の主役となる認定農業者や集落営農組織、認定新規就農者、人・農地プランに位置づけられた中心経営体をビジョンの担い手として位置づけ、育成・確保を図っていく。

また、支援対象の重点化及び明確化を図るため、担い手リストを作成し、順次更新を行う。

6 産地交付金の活用方法の明細

別紙2のとおり

3 作物ごとの作付予定面積

作物(水田)	前年度の 作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)			2020年度の目標 作付面積 (ha)
			増減 (対前年)	対前年比 (%)	
水 稲	2,064.3	2,013.7	▲ 50.6	▲ 2.5	2,051.2
主食用米	1,971.7	1,882.5	▲ 89.2	▲ 4.5	1,960.2
非主食用米	92.7	131.2	38.6	41.6	91.0
うち二毛作	0.0	0.0	0.0		0.0
飼料用米	14.1	0.0	▲ 14.1	▲ 100.0	14.5
うち二毛作			0.0		
米粉用米	0.7	0.7	0.0	0.0	0.2
うち二毛作			0.0		
WCS用稲			0.0		
うち二毛作			0.0		
加工用米	21.6	74.2	52.6	244.2	29.8
うち二毛作			0.0		
備蓄米	55.1	55.1	0.0	0.0	45.0
うち二毛作			0.0		
新市場開拓用米(輸出用米)	1.3	1.3	0.0	0.0	1.5
うち二毛作			0.0		
麦	0.0	0.1	0.1		0.4
うち二毛作	0.0	0.0	0.0		0.0
大 麦			0.0		0.4
うち二毛作			0.0		
小 麦		0.1	0.1		
うち二毛作			0.0		
大豆	0.3	0.3	▲ 0.0	▲ 8.8	0.1
うち二毛作			0.0		
飼料作物			0.0		
うち二毛作			0.0		
そば	0.3	0.4	0.1	52.0	0.2
うち二毛作			0.0		
なたね			0.0		
うち二毛作			0.0		
産地戦略作物	19.3	23.5	4.2	21.5	20.6
ねぎ	2.2	2.9	0.7	30.6	3.1
うち二毛作			0.0		
かぼちゃ	0.5	0.9	0.3	65.4	0.5
うち二毛作			0.0		
ブロッコリー	1.4	1.7	0.3	24.8	1.1
うち二毛作			0.0		
にんじん	0.3	0.6	0.3	96.6	0.4
うち二毛作			0.0		
たまねぎ	0.3	0.4	0.1	35.7	0.1
うち二毛作			0.0		
知事特認作物	14.8	17.1	2.4	16.5	15.4
野菜	14.6	17.1	2.4	16.5	15.4
雑穀(はとむぎ)			0.0		
その他(小豆・いぐさ)			0.0		
その他地域振興作物	44.3	48.9	4.6	10.5	47.3
野菜	15.8	19.7	3.9	24.6	17.8
花き・花木	2.9	3.7	0.8	29.0	4.7
果樹	6.0	7.4	1.4	24.1	6.5
雑穀			0.0		
地力増進	0.1	0.1	▲ 0.0	▲ 36.4	0.1
景観形成	19.1	17.6	▲ 1.5	▲ 7.9	18.0
その他	0.4	0.5	0.0	4.5	0.2
水田計(作付延面積)	2,128.5	2,086.8	▲ 41.7	▲ 2.0	2,119.8
うち二毛作面積	0.0	0.0	0.0		0.0
(水田作付実面積)	2,128.5	2,086.8	▲ 41.7	▲ 2.0	2,119.8

作物(畑地)	前年度の 作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)			2020年度の目標 作付面積 (ha)
			増減 (対前年)	対前年比 (%)	
水 稲	117.0	113.3	▲ 4.3	▲ 3.7	117.7
主食用米	88.8	87.4	▲ 1.4	▲ 2	89.4
非主食用米	28.8	25.9	▲ 2.9	▲ 10	28.3
WCS用稲	2.8	0.0	▲ 2.8	▲ 100	2.8
加工用米	26.0	25.9	▲ 0.1	▲ 0	25.5
麦	98.3	98.3	0.0	0	209.3
大 麦	96.0	96.0	0.0	0	171.7
小 麦	2.3	2.3	0.0	0	37.6
大豆	146.8	146.8	0.0	0	209.2
そば			0.0		1.2
畑地計	362.7	358.4	▲ 4.3	▲ 1	537.4

合 計(作付実面積)	2,491.2	2,445.2	▲ 46.0	▲ 2	2,657.2
------------	---------	---------	--------	-----	---------

※ ラウンドの関係で、合計、小計が内訳と一致しない場合がある。

4. 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	目標値	
				前年度(実績)	目標値
1	産地戦略作物 (ねぎ、かぼちゃ、ブロッコリー、にんじん、たまねぎ、加賀野菜)	産地戦略作物助成	作付面積	(2017年度) 16.5 ha (2018年度) 16.9 ha (2019年度) 19.4 ha	(2020年度) 22.2 ha
2	地域振興重点作物 (だいこん、ずいか、じねんじよ、さといも、なし、キク、トマト、きゅうり、葉ボタン、フリージア、ルビーロマン、ストック)	地域振興重点作物助成	作付面積	(2017年度) 11.4 ha (2018年度) 12.0 ha (2019年度) 10.9 ha	(2020年度) 12.2 ha
3	地域振興作物 (交付対象作物一覧のとおり)	地域振興作物助成	作付面積	(2017年度) 15.6 ha (2018年度) 14.7 ha (2019年度) 14.0 ha	(2020年度) 18.1 ha
4	加賀野菜希少品目 (加賀つるまめ、へた紫なす、せり、金沢一本太ねぎ、二塚からしな、赤ずいき、くわい、金沢春菊)	加賀野菜希少品目加算	作付面積	(2017年度) 0.7 ha (2018年度) 1.0 ha (2019年度) 1.1 ha	(2020年度) 1.4 ha
5	産地戦略作物、 地域振興重点作物、 地域振興作物	中山間地域加算	作付面積	(2017年度) 7.3 ha (2018年度) 7.1 ha (2019年度) 7.0 ha	(2020年度) 8.6 ha
6	産地戦略作物、 地域振興重点作物、 地域振興作物	不作付地解消加算	不作付地解消	(2017年度) 0.5 ha (2018年度) 0 ha (2019年度) 1.6 ha	(2020年度) 3.0 ha
9	そば	そば作付助成	取組面積	(2017年度) 0.2 ha (2018年度) 0.2 ha (2019年度) 0.3 ha	(2020年度) 0.4 ha
10	新市場開拓用米 (輸出用米等)	新市場開拓用米 (輸出用米等) 作付助成	取組面積	(2017年度) 0.6 ha (2018年度) 1.5 ha (2019年度) 1.3 ha	(2020年度) 1.6 ha
11	産地戦略作物 地域振興重点作物	担い手加算	集積面積	(2017年度) 7.4 ha (2018年度) 8.6 ha (2019年度) 8.7 ha	(2020年度) 22.6 ha
12	飼料用米、米粉用米	複数年契約加算	飼料用米	(2017年度) — ha・t (2018年度) — ha・t (2019年度) — ha・t	(2020年度) — ha・t
			複数年契約 取組面積・数量	(2017年度) — ha・t (2018年度) — ha・t (2019年度) — ha・t	(2020年度) — ha・t
			作付面積・数量	(2017年度) — ha・t (2018年度) — ha・t (2019年度) — ha・t	(2020年度) — ha・t
			米粉用米	(2017年度) — ha・t (2018年度) — ha・t (2019年度) — ha・t	(2020年度) 0.7 ha・3.8 t
			作付面積・数量	(2017年度) — ha・t (2018年度) — ha・t (2019年度) — ha・t	(2020年度) 0.7 ha・3.8 t

※ 必要に応じて、面積に加え、当該取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定して下さい。
 ※ 目標期間は3年以内として下さい。